



DNLライティング株式会社

アルディラ Aldila series
什器用・LEDダウンライト ユニバーサルタイプ
D-EX13
(100V、50/60Hz 共用)

取扱説明書
保存用

17年01月03

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご相談ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページ <http://www.dnlighting.co.jp> をご確認ください。

安全上の注意



警告



- 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおきたことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 取扱説明書で指定した棚下照明以外で使用しないでください。落下、火災の原因となります。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。



- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。



注意

- 電源電圧は、AC100V±6V 以内で使用してください。LED モジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、故障、火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。

- 器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意して、器具と造営材の間隔をとってください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、器具が熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯している LED モジュールを長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- その他、工事上の制約がありますので、器具の取り付けに際しては「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。
- 誤って落下させた器具は使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は 5℃～ 35℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後に LED モジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を濡らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 施工方法、使用方法によっては、電波障害が生じることがありますので次の事項を守ってください。
 - ①器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。
 - ②器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。
 - ③器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用すると機器が正常に動作しない場合があります。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LED モジュールの光が入らないよう配慮してください。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。

- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離して使用してください。
- LED 素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- LED 素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- 被照射物の染料や顔料の特性によって、LED の可視光により退色や変色する場合があります。
- 交換の際は器具ごと交換してください。LED モジュールや LED 素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- 調光する際は、指定調光器を必ず使用してください。
- 調光用照明器具は、使用部品の微弱振動により若干のうなり（音）を生じます。竣工引渡し直後の未使用の部屋などにおいては、うなりが大きく聞こえることがあります。家具や空調が設置された実居住空間の中では暗騒音によるマスキング効果によって、うなり（音）がかき消され聞こえなくなりますが、特に静かな環境が要求される場所（録音スタジオや寝室など）への取り付けの際は、うなり（音）を考慮して設置してください。

保守・点検

- 照明器具および関連部品（直流電源装置、ランプ、モジュール含む）には寿命があります。
 - 設置して 8～ 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
※LED 光源は寿命がきてても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能なわけではありません。

- 1 年に 1 回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社ホームページまたは製品カタログに掲載)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3 年に 1 回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

定格

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

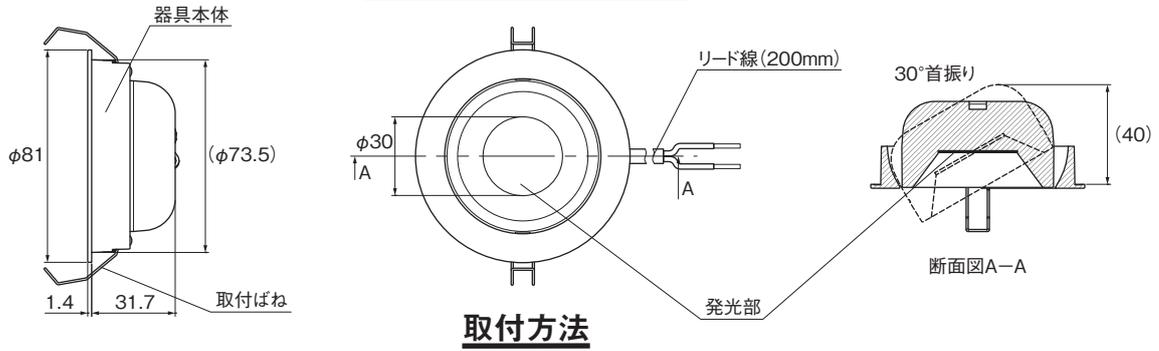
形式	本体質量 (kg)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)
D-EX131W(B)B D-EX132W(B)B D-EX133W(B)B D-EX134W(B)B D-EX135W(B)B	0.16	100	0.05	5.0

※周波数 50/60Hz 共用

※形式の 131 は 5000K、132 は 4000K、133 は 3500K、134 は 3000K、135 は 2700K の色温度相当、W は白、B は黒の本体カラー、末尾の B は 25° のビーム角を表します。

※非調光時は入力電流 0.04 (A)、入力電力 4.2 (W) になります。

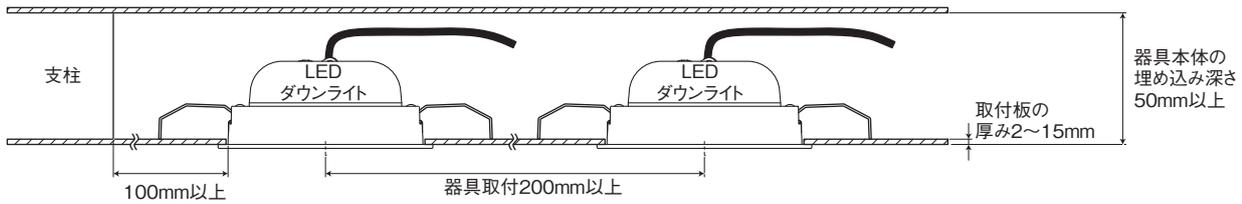
各部の名称と外形寸法



単位：mm

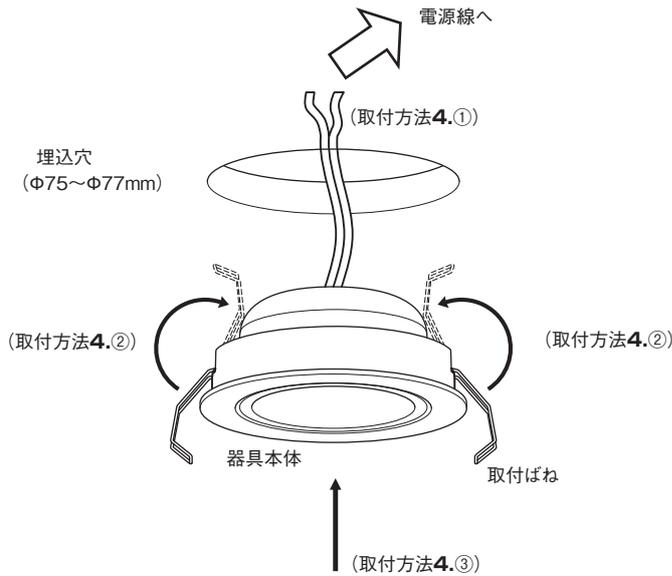
1. 取付前の確認

- ・取付部分のスペースが下図に描かれている寸法以上であることを確認してください。
- ・取付板上でリード線処理や接続作業ができることを確認してください。



2. 埋込穴を開ける

適合穴径：φ75～77mmの埋め込み穴を開けてください。適合穴径以外で取り付けられた場合、器具の落下、感電、ケガの原因となります。



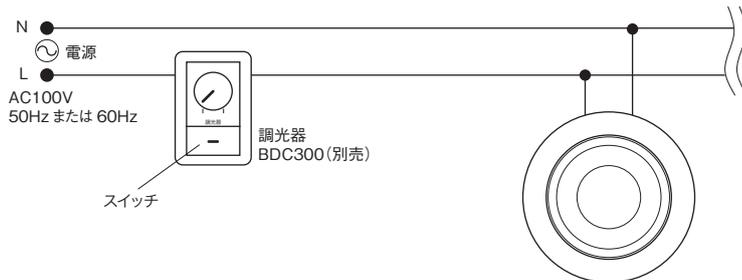
3. 電源と調光器の接続

本体リード線を調光器を介し電源へ配線してください。

【注意】調光器の取り扱いについては、調光器の取扱説明書をご覧ください。

【注意】調光器から照明器具までの配線長は30m以内としてください。

<調光配線図>



D-EX13の推奨調光範囲は20%～100%です。

推奨調光範囲外で使用しないでください。

- ・万一、推奨調光範囲外でちらつきや微弱に点灯する現象が生じた場合は、明るさを再調整してください。
- ・長時間消灯する場合は本体のスイッチで切ってください。ロータリーツマミでは電源がOFFになりません。

4. 器具本体を取り付ける

- ①リード線を埋め込み穴に収納してください。
- ②取付ばねを上側へ持ち上げて埋め込み穴に引っ掛けてください。
- ③器具本体を埋め込み穴に押し入れてください。

5. 電源の供給

- ・全ての作業が完了したら電源を入れ、LEDが点灯することを確認して、照射方向を調整してください。